

# 大切な命と地域の医療を守るために 地域の救急医療は正しく利用しましょう

あなたや家族の中に、次のような行動をとってしまう方はいませんか。

・軽症重症に関わらず、大病院で受診して安心を得ようとしてしまう

・緊急かどうか判断せずに、救急車を利用してしまう

「医師はすべての職種の中で最も労働時間が長い」という調査結果が出ています。現在医療の現場では、長時間労働や睡眠時間の不足など、医師の疲弊が深刻化しています。それが医療事故につながることもあります。この医療危機は、軽症か重症に関わらず、不安に駆られて総合病院を受診するような医療のかけり方が、招いていることでもあります。

「万が一、大変なことになったら」という不安から、夜間や休日に病院の救急外来にかかったり、救急車を呼んでしまいがちです。

電話相談や休日診療所の利用など自分たちができる取り組みの積み重ねで、本当に必要とする人が必要とする時に、救急医療や専門的な医療を受けることができます。それが、自分や家族の大切な命と、地域の医療機関や、そこで働く医師等の従事者を守ることにつながります。

【問合】 医療課 ☎ 35-3177

## ご利用ください! 健康・医療相談ダイヤル24

市では、患者や家族の不安を解消する取り組みが重要であるとらえ、緊急時でも24時間無料で医療や健康に関して、医師や看護師などの専門家に電話で相談ができる、「健康・医療相談ダイヤル24(0120-54-7830)」を開設しています。

「夜中だけ救急外来へ受診すべきか、朝まで待ってかかりつけの医療機関へ受診するか」迷うような場合は、この電話相談をぜひ利用し判断の参考にしてください。

### 高山市休日診療所(医科・歯科)

休日には、「高山市休日診療所」を高山市保健センター内に開設しています。緊急対応を要しない発熱や腹痛等の不調の場合は、病院の救急外来ではなく、こちらの利用をお勧めします。受付時間等は、広報たかやまの毎月1日号でご案内しています(今号は10ページに掲載)。

## 飛驒高山の名匠 認定者決定

市では、飛驒の匠の心と、ものづくりに関わる優れた技術の継承を支援するため、産業の活性化や後継者育成に取り組み技術者を「飛驒高山の名匠」として認証する制度を実施しています。今年度は、市内の商工および農林畜水産分野から13人の方を認定しました。

敬称略・順不同(カッコ内は住所・職種)

### ■商工分野

荒井 英明 (久々野町渚・大工)

島田 一洋 (清見町三日町・大工)

野中 憲治 (下之切町・造園工)

宇次原 清明 (三福寺町・木製家具・建具製造工)

竹下 隆文 (江名子町・木製家具・建具製造工)

塚腰 英一 (漆垣内町・木製家具・建具製造工)

増田 菊雄 (高根町日和田・木製家具・建具製造工)

森下 和文 (岡本町4・木製家具・建具製造工)

若林 繁夫 (松之木町・木彫工)

阿多野 一夫 (七日町1・飛驒春慶塗師)

田尻 隆二 (上岡本町4・楽器製造工)

### ■農林畜水産分野

和仁 松男 (上宝町見座・米作農業)

牛丸 徳幸 (国府町宮地・肉用牛生産業)

【問合】 商工課 ☎ 35-3144

広報ID 10002814

### 認定式

日時 2月6日(水) 午後1時30分~3時  
場所 飛驒高山まちの博物館(上一之町)

### 飛驒高山の名匠作品展

日時 2月6日(水) 午後3時~4時 2月7日(木)~10日(日) 午前10時~午後4時  
場所 飛驒高山まちの博物館(上一之町)  
内容 認定者の紹介パネル・作品の展示

入場無料です。ぜひご来場ください。

